

18 国 際 理 解 教 育

(1) 外国語指導助手 (ALT) 配置事業

英語を母国語とする有能な外国人青年を雇用し、外国語指導助手 (ALT) として積極的に活用することにより、主として高等学校における外国語教育の一層の充実と国際理解教育の改善・充実を図った。

配 置 先	配置人数
学びの改革支援課	1 人
総合教育センター	1 人
高 等 学 校	41 人
計	43 人

(任期 R6.8～R7.7)

(2) 外国人児童生徒等指導研修事業

指導に携わる教師を対象とした研修会を例年4事務所毎に年2回(6月、11月)開催している。参集またはオンラインにより実施し、各地区の支援員やコーディネーターを含め、第1回研修会には計135名、第2回研修会には計119名が参加した。

さらに、県加配の日本語指導教員や希望者を対象として、DLA(Dialogic Language Assessment、日本語の能力を図り支援へとつなげる評価ツール)「読むこと」についての研修を実施し、42名が参加した。

(3) 高校生海外留学支援事業「信州つばさプロジェクト」

県企画プログラム(オーストリア、台湾、カンボジア、マレーシア、韓国の5コース)と個人留学支援を実施した。県企画プログラムには135名が参加し、個人留学支援では12名に支援を行った。